

い うめ ひとえだ ふ
活けし梅 一枝強く 壁に触る

山口誓子

梅の花が見ごろを迎えました。三寒四温を繰り返しながら、春が確実にやってきました。

学校では、いよいよ年度のまとめの時期も後半に入りました。3年生は私立高校の結果や県立の前期選抜試験の結果もほぼ出そろい、3月に控えた県立後期選抜に向けての三者懇談会（16、17日）を行いました。関係の保護者のみなさまにはご多忙の中、ありがとうございました。そして、1、2年生は学年末試験（21日～24日）も近づいてきました。しっかり1年間のしめくくりをして、新しい学年に向けての準備をしてください。



第3回コミュニティスクール運営協議会開催

～ 教育診断結果報告と授業参観 ～

2月6日（月）、第3回の学校運営協議会が開催され、本年度の学校の取り組みの様子や教育診断結果（本紙前号で紹介）などの報告を行い、今回は普段の授業の様子を見ていただきました。

会議の中で委員のみなさまから様々な視点からご意見、ご感想をいただきました。お褒めの言葉をいただいた一方、今後の教育活動についての課題もいくつかいただきました。この課題につきましては、校内で共有し、改善につなげていきます。



今後も、地域や保護者のみなさまとともに協働できる開かれた学校づくりを一層推進し、本校の教育の充実・向上により一層努めてまいります。委員の皆様には、お忙しい中、お力添えをいただき、誠にありがとうございました。



学校公開週間

2月1日（水）から7日（火）までの1週間は「朝明中学校公開週間」でした。

5日間で20名の地域や保護者の方々にご来校いただき、日頃の学習風景や学校の様子をそのまま見ていただきました。

「校舎内がとてもきれいに清掃されている」「掲示物がきれいに張られている」「落ち着いた雰囲気です授業が行われ、集中して取り組んでいる子どもたちを見て安心した」などのご感想が寄せられました。お忙しい中をご来校いただき、ありがとうございました。

広島、伊勢志摩、淡路島・・・・

令和5年度の修学旅行は・・・

市内の中学校は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴って、令和2年度より東京方面への修学旅行を見合わせてきました。本校でもここ3年間は「目的地、および宿泊地については、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みた上で感染リスクの低い場所に設定する」という市の方針に基づいて、令和2年度には広島方面、県内に限定された令和3年度には熊野・伊勢志摩方面、「移動は貸し切りバスを使用し、目的地は貸し切りバスで移動可能な範囲とする」とされた昨年度（令和4年度）は四国・淡路島方面を中心とする関西方面と、毎年、目的地を変えて実施してきました。もちろん、「感染状況によっては、変更・中止の要請をする場合もある」といった指針も出されており、いつも祈るような気持ちで計画を立て取り組み、それでも何とか実施してきました。

国のコロナ対策も緩和の方向へ向かう来年度（現2年生）の修学旅行は、現在、5月中旬の実施に向けて、担当学年を中心に、主に**東京方面**への旅行を計画しております。

修学旅行は3年間の最も大きな行事のひとつとして、何としても実施したいという強い気持ちでいることはもちろん、該当学年の生徒のみなさんが安全・安心に、旅行できることを第一に、考えられる最善の方法をとりながら、計画をしていきます。

やさしさにつつまれた時間

2月17日（金）四日市市文化会館において「第36回三四小・中学校特別支援学級学習発表会」が開催されました。朝明中学校のみんなは緊張の中にも、後半を締めくくる立派なステージ演奏を披露しました。本番まで学校で何度も練習を繰り返し、みんなの息を合わせ、心をひとつにして、「やさしさにつつまれたなら」の演奏・・・・・・前日に会場へ楽器を運んでいたのが、当日は本番一発の演奏でしたが、そんな心配もどこ吹く風。みんなの揃った箏の音色が聴衆を魅了し、曲名通り会場がやさしさにつつまれた時間でした。



四日市市学校給食センター開所記念式典



いよいよ本年4月から供用開始となる四日市市学校給食センターの開所記念式典が2月19日（日）に盛大に執り行われました。

テープカットのあと、内覧会が行われ、完成したばかりのピカピカの施設を見学しました。

令和5年度はここから高機能の食缶によるできたての給食が市内22の中学校へ運ばれることとなります。

朝明中学校でもエレベーターや新しい配膳室への搬入用のプラットフォームも完成し、ようやく体制が整いました。新しいセンターから届けられる給食が今から待ち遠しいですね。

